



# 千葉県ニュースリリース

転載自由

Vol.80

平成18年1月18日

(毎月2回発行)

発行者 千葉県総合企画部報道監広報グループ  
〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1  
電話 043-223-2061(佐久間)  
FAX 043-227-0146

さらに情報をお知りになりたい方は・・・  
・ホームページ <http://www.pref.chiba.jp/>  
・Eメール chiba-news@mz.pref.chiba.jp  
・本紙メール版のお申し込みは Eメールで

ニュースリリースは、千葉県の重点施策への取組や県内のイベントなどの最新情報を、主に在京のメディアの皆様にお届けします。お問い合わせは、報道監広報グループ、または各記事の担当までお願いします。

## 健康生活コーディネート事業 / 健康づくり教室で、体力年齢が8歳若返り



健康づくり教室(東金市)

健康づくり教室で9か月間トレーニングした結果、参加者の体力年齢は、開設前に平均65.8歳だったものが、57.8歳へと8歳も若返りました。

また、身体機能の改善や健康感・活力の向上など、生活の質(QOL)が向上し、90%以上の方が健康づくりの継続を希望しました。

これは、県が昨年度からモデル的に実施している「健康生活コーディネート事業・健康づくり教室」に参加した、4市町約300人の健康づくりの成果です。

県では、生活習慣病や寝たきりを予防し、県民の誰もが健康で自立した生活を送ることができるよう「健康づくりふるさと構想」をつくり、最重要プロジェクトのひとつとして推進しています。

その事業のひとつが「健康生活コーディネート事業」です。一人ひとりの健康状態や生活習慣に応じた、科学的根拠に基づく、運動・栄養・精神保健の総合的な健康づくりを、県が認定した「健康生活コーディネーター」が支援するものです。

事業には、市町村や民間事業者が開催する健康づくり教室で行う「教室型」と、主に自宅で運動を行い、ドラッグストアや、観光地の医療・運動施設などで健康づくりのアドバイスを受ける「在宅型」の2つのタイプがあります。体力が低下した方や軽度の要介護者向けの介護予防型モデル事業も、社会福祉施設などで行っています。

県では、さらに多くの市町村や民間事業者と連携しながら、この事業を広げていくこととしています。

ホームページ: <http://www.pref.chiba.lg.jp/sc/050904>



【教室型】  
市町村によるモデル事業  
民間事業者によるモデル事業  
【在宅型】  
市町村によるモデル事業  
民間事業者による展開  
観光によるモデル事業  
介護予防型モデル事業

### <千葉県発 新しい健康づくりシンポジウム 開催>

県が進める「科学的根拠に基づく一人ひとりの健康づくり」をテーマに、これからの健康づくりのあり方を考えます。

日 時 2月17日(金)13時30分~16時30分

会 場 ぱるるプラザ千葉(千葉市中央区富士見1-3-2)

講 演 国立循環器病センター運営局長 濑上清貴氏

パネル 昭和大学医学部教授 川口毅氏、経産省医療福祉機器産業室長 堀口光氏、筑波大学大学院助教授 久野譲也氏、県衛生研究所長 天野恵子、瀬上清貴氏

定員 400人(申込先着順)、申込方法 郵便番号、住所、電話番号、氏名、参加希望者人数を書いて、はがき、ファックスまたはEメールで申し込み(申込先)〒260-8665(住所省略可)県戦略プロジェクト推進室

E-mail kenpro@mz.pref.chiba.lg.jp FAXは下記へ

## 2010年千葉国体・「愛称」などの選考投票 / 抽選で賞品が当たります



おもしろ千葉トクトク情報版

2010年(平成22年)、本県で、37年ぶり2回目の国体が開催されます。

県では、国体の「愛称」「スローガン」「ロゴデザイン」の選考投票を受け付けています。候補作品は、全国から募集した約8千点の作品から絞り込みました。

「愛称」「スローガン」はインターネットかはがきで、「ロゴデザイン」はインターネットで投票してください。投票期限は2月10日(金)。たくさんの投票をお待ちしています。

また、国体開催の基本構想をまとめた冊子「2010年千葉国体・おもしろ千葉トクトク情報版」をつくりました。佐倉アスリート俱楽部の小出義雄さんら、県を代表する著名スポーツ関係者のメッセージと、「見る・食べる・遊ぶ」をキーワードにした観光情報が満載です。千葉ならではの国体開催に向け、「千葉が変える・千葉がやる!!」を合言葉に、準備を進めていきます。

ホームページ: <http://kokutai-2010chiba.jp/> 郵送先: 〒260-0013 千葉市中央区中央4-13-28

(担当: 第65回国民体育大会千葉県準備委員会事務局 TEL043-223-2069 はがき投票先と冊子の配布など)

## ホームページ「企業立地ナビゲーション～アシストちば～」開設



県では、企業立地を検討している企業向けの情報提供と、立地に関する相談や問い合わせにお答えするホームページ「企業立地ナビゲーション～アシストちば～」を開設しました。

立地コスト、産業用地、補助・融資等の優遇措置などの情報はもちろん、「働く・住む・学ぶ・遊ぶ」ステージとしての本県の魅力を発信するとともに、相談受付フォームから質問の記入、送信ができるようになっています。

＜主な掲載情報＞ 情報発信機能(1)ちばの魅力～産業の魅力・くらしの魅力～(2)立地コスト・用地情報(3)優遇制度(4)ビジネスサポート情報(5)市町村の企業登録情報(6)企業立地に関するQ&Aなど

相談受付機能 SSLに対応した相談受付ページ

HP: [http://www.pref.chiba.jp/syozoku/f\\_rich/pfindex.html](http://www.pref.chiba.jp/syozoku/f_rich/pfindex.html)

(担当: 商工労働部企業立地課 TEL 043-223-2422 FAX 043-222-4092)

観光 / イベント



花と海 心やすらぐ千葉の旅

あたたかい千葉の春へいらっしゃいませんか『ふわり ちばの春』(2月～4月)



ちば観光プロモーション協議会では、春の花真っ盛りのあたたかい千葉県へ多くの方に訪れていただくため、春の観光パンフレットをつくりました。

パンフレット『ふわり ちばの春』では、花の見所や、早春の味覚「イチゴ狩り」、遊んで楽しいレジャー施設情報などたくさん紹介しています。



あたたかい千葉の春へ、ぜひお出かけください。

(お問い合わせ: ちば観光プロモーション協議会【千葉県商工労働部観光課】 TEL043-223-2412)

チアリーダー大会 (3月24日～26日 幕張メッセ イベントホール)

2006日本フラワー＆ガーデンショウ (3月24日～26日 幕張メッセ国際展示場 5-6)

観光のことなら、HP「ちばの観光まるごと紹介」をどうぞ <http://www.kanko.chuo.chiba.jp/kanko/>